

施策2 社会性と豊かな心を育む教育の推進

1 心の教育の充実（教育研究所）

<現状と課題>

道徳の教科化や、LGBTQに関する学習、「ぎふいのちの教育」、「子ども基本法」など、学校教育に求められる心の教育は多岐に渡っています。自立して、他者と共生して生きる力を育むため、これらを自分自身の問題と捉え、向き合うことで自尊感情を高め、他者を思いやる気持ちを育む必要があります。

<施策の方向性>

- ・道徳教育や人権教育に関する教職員向けの研修を実施します。
- ・地域での体験的な活動や、幼稚園、保育園や学校と連携した体験活動を推奨します。

<具体的な取り組み>

- ① 自らの生き方を見つめる道徳の時間の実施のための指導・助言
- ② 地域や校種間で連携した豊かな体験活動の推進
- ③ 子どもの権利を含む人権教育研修の実施

<計画の成果目標>

成果指標	現状（令和4年度）	目標（令和9年度）
共生のアンケートで肯定的に評価した割合 （自立・共生・自己肯定感に関する調査）	小学校 90.2% 中学校 90.6% ※令和3年度	小学校 95% 中学校 95%
地域行事への参加率 （全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙より）	「当てはまる」 小学校 23.4% 中学校 14.1%	「当てはまる」 小学校 50% 中学校 40%

2 キャリア教育の推進（教育研究所）

<現状と課題>

社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力を付ける教育が求められています。

多治見市の児童・生徒の実態を全国平均と比較すると、「将来の夢や希望をもっている」「自分には良いところがある」と感じている割合がやや少ないという状況です。

<施策の方向性>

- ・自らの成長を振り返り自己実現に向かう意欲を育むために、発達段階に応じたキャリア教育を実践し、記録を累積します。
- ・望ましい勤労観や職業観を養うために、様々な職業の人と交流したり、職場での体験学習などを実施します。

<具体的な取り組み>

- ① 所属感を高め自己の良さや可能性を発揮する学級経営の充実
- ② 自身の成長を振り返る記録の活用
- ③ 企業や各種団体と連携した職業講話、職場体験の実施

<計画の成果目標>

成果指標	現状（令和4年度）	目標（令和9年度）
「自己肯定感」にかかわる項目 （全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙より）	「将来への夢や目標はある」 小 58.9% 中 34.7%	「将来への夢や目標はある」 小 65% 中 50%

3 読書活動の充実（教育研究所）

<現状と課題>

平成23年度に「多治見市子どもの読書活動推進計画」を策定し、子ども達が読書を楽しみ、読書から学ぶことができる環境整備や取組を各学校で行っています。また、コロナ禍においても、学校以外の各施設（公民館、児童館、図書館、幼稚園、保育園）では、本に親しむための工夫した取組を実施しています。その成果として、本を読むことが好きな児童生徒の数は着実に増えてきました。一方、学校生活における児童生徒の読書活動の時間の確保が、難しくなっています。

<施策の方向性>

- ・ 幼児期から本やお話に興味をもち親しむ場を設定し、本を読むことが好きな子どもを育成していきます。
- ・ 発達段階に応じて、読書のよさ（小「楽しい」、中「学べる」など）を子どもたち自身が実感できるようにすることで、自分から読書に親しもうとする姿勢を育みます。
- ・ 学校図書館の機能（学習センター、情報センター、読書センター）を充実します。
- ・ 子どもの読書活動について、関係施設と連携を図るとともに、評価改善を図る

<具体的な取り組み>

- ① 読書の楽しさを味わう機会の充実（読み聞かせ・ブックトーク・読書イベント等）
- ② 読書から学び、表現する機会の充実（感想文・ビブリオバトル等）
- ③ 子どもの読書活動の評価改善を図る「子どもの読書活動推進委員会」の開催

<計画の成果目標>

成果指標	現状（令和4年度）	目標（令和9年度）
多治見市学習意識調査「本を読むことが好き」	小学校 41.7% 中学校 38.3%	小学校 50% 中学校 50%

4 郷土愛を醸成する教育の推進（教育研究所）

<現状と課題>

将来多治見で活躍する人材を育成するために、多治見を知り、親しんでもらう機会として、土曜学習や社会科副読本の活用を行っています。また、多治見の歴史を知ってもらう機会として、令和4年度から文化財展示を学校で行っています。連合生徒会を開催し、リーダーを育成するとともに、学校の代表として意見を表明し、他の学校の意見から学びあい、全中学校の絆を深めています。

<施策の方向性>

児童生徒が多治見市の良さを実感し、将来多治見で活躍したいと感じることができるよう教育を推進します。

<具体的な取り組み>

- ① 土曜講座「わがまち 多治見大好き講座」の実施
- ② 地域のリーダー養成を目指す連合生徒会の開催
- ③ 地域について学ぶ社会科副読本の改訂及び活用
- ④ 地域の文化財を活用した学びの機会の充実

<計画の成果目標>

成果指標	現状（令和4年度）	目標（令和9年度）
土曜学習参加者	年間累計400人	年間累計700人